



米国における HTS 商業化に向けた合併事業及び
RRP における長期戦略的グローバル・パートナーシップの合意について

本日、当社グループ及び Altria Group, Inc.グループ（以下、Altria 社）が、それぞれの連結子会社である Japan Tobacco International（以下、JTI）及び Philip Morris USA, Inc.（以下、PM USA 社）を通じて、米国に合併会社を設立することについて合意いたしましたので、お知らせいたします。本合併事業は、当社グループにおける Heated tobacco sticks（高温加熱型の加熱式たばこ。以下、HTS）のデバイスである Ploom（プルーム）と Altria 社における HTS のたばこスティックである Marlboro（マールボロ）を活用し、米国において HTS 製品を商業化することを目的としております。

また、両グループは法的拘束力のない覚書を締結し、Reduced-Risk Products（喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品。以下、RRP）の更なる事業機会を探求するため、長期にわたる戦略的なグローバル・パートナーシップについても合意いたしました。

当社代表取締役社長の寺畠 正道は、「HTS カテゴリの強化を図る事業戦略の一環として、世界最大の RRP 市場である米国のリーディングカンパニーである Altria 社との協業により、同国市場へ Ploom を投入できることに大きな期待を寄せている。また、Altria 社と長期にわたる戦略的なパートナーシップを締結することで、RRP における更なる事業機会をグローバルに探求することに繋がると考えており、両グループにおける喫煙に伴う健康リスク低減に向けた取り組みの進展や企業価値の向上に寄与するものと確信している。」と述べています。

当社グループは、この度の Altria 社との協業が、HTS カテゴリに重点を置いたグローバルな RRP 戦略を推進し、経営理念である「4S モデル」に則った持続的な成長に繋がるものと考えております。今後拡大が見込まれる米国の HTS 市場に対して、同国最大手のたばこ会社である Altria 社とともに参入することは、両グループにとって更なる成長の機会を提供するとともに、喫煙に伴う健康リスク低減に向けた取り組みに寄与するものと考えております。

合併契約により設立される合併会社 Horizon Innovations LLC（以下、本 JV）は、米国において、両グループそれぞれが現在及び将来において所有・開発する HTS 製品の商業化を担い、Ploom 及び Marlboro を展開する予定です。

本 JV における損益分配の比率については、JTI を 25%、PM USA 社を 75%と設定しております。PM USA 社は、本 JV に対して流通ネットワーク・インフラを提供することに加え、1.5 億米ドルの初期出資を行う責任を負い、以降の出資については、両社がそれぞれの損益分配の比率に従って分割して拠出

いたします。また、知的財産については、将来の製品開発を支援するために取得したのも含め、両社がそれぞれ独立した所有権を保持いたします。

JTI 及び PM USA 社は、RRP に関する科学的知見や法規制に関する情報を共有し、米国食品医薬品局（FDA）に対して、2025 年度上期を目途に Ploom の最新バージョンの販売前申請（PMTA）を提出する予定です。本申請の承認を得られた場合、JTI は本 JV 向けに HTS デバイスを供給し、PM USA 社は HTS のたばこスティックを製造いたします。なお、合併契約において、両社は、製品流通やマーケティング投資に関する条件を含む商業化のマイルストーンに合意しております。

JTI CEO の Eddy Pirard は、「本 JV の設立により、JTI が長年にわたって取り組んできたマーケティング、イノベーション、製品開発及び科学研究におけるノウハウ・知見を、Altria 社が持つ科学や米国の法規制に関するノウハウ及び充実したインフラと組み合わせ、米国のお客様ニーズにお応えする製品・サービスを提供していく。」と述べています。

また、当社グループ及び Altria 社はグローバル・パートナーシップに関する法的拘束力のない覚書の合意の下、長期にわたる戦略的な協業体制を構築の上、研究開発に関する連携を深めていくことでより良い RRP 製品を開発し、新たな市場への投入機会の探求を図っていきます。喫煙に伴う健康リスク低減に向けた取り組みの推進が、両グループそれぞれに大きな価値をもたらすと期待しています。

以 上